

一般社団法人 日本医学物理学会
平成 24(2012)年度 第 2 回理事会 議事録

日時:平成 24(2012)年 4 月 12 日(木)12:00-16:00

場所:パシフィコ横浜 会議センター 423 会議室

出席:遠藤・荒木・福村・赤羽・小口・奥村・櫻井・成田・西尾・松本・水野・蓑原(理事)、
金井・齋藤(監事)、福田・福士・新保・尾川・榮・豊福(委員長・大会長)

欠席:鬼塚(認定機構)

議題:

1. 前回の議事録(案)の確認
2. 新入会員・退会者の承認
3. 総会付議事項の最終確認
4. 細則・規約の制定
5. 平成 24 年度研究援助課題の募集について
6. 第 103、104、105 回大会の準備状況について
7. 委員会報告
8. 学会ホームページの改訂について
9. 医学物理士認定機構の現状について
10. 第 7 回日韓医学物理学会(2014 年秋、韓国)の開催について
11. その他

資料:議案書冊子(資料 1-8 で合本)

席上配布:資料 6 追加(104 大会資料 4 点、105 大会ポスターイメージ 1 点)、資料 7 追加(国際交流委員会報告)、
資料 8 追加(ホームページでの会告等取扱ルール案)、参考資料(平成 22-23 年度研究課題援助報告書類、法人化の経緯に関する会誌別刷)

議事

定刻に出席者の確認の後、会長が開会を宣言し議事に入った。

1. 前回議事録(案)の確認

資料1に基づき前回(3月17日)理事会の議事録案を通読・確認し、承認した。

2. 新入会員・退会者の承認

資料2に基づき、庶務理事代行より3月2日-31日の入退会・資格変更等が報告され、承認した。これにより会員総数は1874名となった。

3. 総会付議事項の最終確認

資料3(総会配布予定資料)に基づき、審議した。

1) 平成23(2011)年度事業報告

庶務理事代行より説明がなされ、異議なく承認し、総会で承認されれば公表することとした。

2) 平成23(2011)年度決算報告

会計理事より、前回理事会での要確認・訂正事項につき説明がなされた。続いて監事より監査結果が報告され、異議なく承認した。

3) 平成24(2012)年度事業計画

会長より、定款上は事業計画・予算は総会承認事項ではないが、学会の動向を決める重要事項であるため、総会に諮ることの言及があり、これを了承した。

計画内容につき、庶務理事代行より説明がなされた。審議の結果異議なく承認した。

4) 平成24(2012)年度予算

会計理事より説明がなされ、異議なく承認した。

会長より、当年度予算も赤字予算とならざるを得なかったこと、このため次期理事会における改善策検討の必要性が指摘された。

4. 細則・規約の制定

資料5に基づき、会長より提案がなされた。このたび提案されたのは

- i. 名誉会員に関する細則
- ii. 英語論文賞(土井賞)に関する細則
- iii. 研究課題援助に関する細則

の3件であった。

審議の結果、iは原案通り承認、iiは第3条3項を削除の上承認した。iiiについては誤字脱字の修正のほか、いくつかの点を決定した。なお様式は庶務理事が作成し理事会で確認することとした。

5. 平成24年度研究課題援助の募集について

資料5に基づき、庶務理事代行より提案された。審議の結果、内容は承認したが、申請書についてはある程度の様式を整えるべきこととし、その作成と公開を庶務理事代行に一任した。

なお関連議事として、既了研究課題の報告書が提出され、これを受理した。なお報告の様式については、今

回提出の「研究成果等の概要」に研究成果のまとめを数行加えたものを、今後の標準とすることとした。
なお研究課題援助については、学会への報告・公開と論文投稿との抵触がないよう配慮が必要であることを再認識した。

6. 第 103、104、105 回大会の準備状況について

- ・ 第 103 回については、大会長より無事に開幕したことが報告された。
- ・ 第 104 回については、大会長より資料に基づき準備状況が報告された。なおプログラム中に緩急課題補助の報告を組込むことが課題となったが、実行委員会で検討することとした。
- ・ 第 105 回については、大会長よりポスターが示され、実行委員長を選任したことが報告された。

7. 委員会報告

2011 年度各委員会報告を確認した。

また創刊号からの学会誌掲載の論文等については、JST で電子アーカイブ化(Journal@rchive)の作業が進んでおり、今年度中には公開予定で誰でも無料でダウンロード出来るようになる。なお 2010 年以降の掲載論文については学会側でアップロードすることになるが、発刊から公開までのタイムラグ等のルールについては、編集委員会で決めることとした。但しこれにはサプリメント号は含まれておらず、現在は非会員には有料で配布している。サプリメント号については、会員は My Page 経由でダウンロード出来るようにし、その履歴を集積する。

8. 学会ホームページの改訂について

資料 8 に基づき、庶務理事代行より検討中のホームページ運用のガイドラインの概要が報告され、会告・お知らせに関する取扱いルール案が提案された。ガイドラインについてはこの路線を承認し、情報掲載ルールについては、学会ホームページが制限的ではなく開放的である基本姿勢を踏まえて運用するべきこととした。

9. 医学物理士認定機構の現状について

機構ではコース認定が始動しており、各応募機関に経過の通知がなされ、4 月 14 日開催の理事会後に正式の通知となる。

10. 第 7 回日韓医学物理学会(2014 年秋、韓国)の開催について

本件は会長より諮られた。2014 年秋・韓国開催を是とすれば、自ずと 2017 年秋・日本開催となる。若い世代への裨益、また断絶・再開の困難さを考えれば継続した方が宜しいとの結論に達した。

これにより、韓国側が希望すればこれを受けることとした。

11. その他

会長よりその他の発議を求めたところ、格別なしと認められたので、会長は 16:00 に閉会を宣言して散会した。

議長 会長 _____ ⑩

署名人 副会長 _____ ⑩

署名人 監事 _____ ⑩

署名人 監事 _____ ⑩

原本には記名・捺印あり _____